

トピックス

非核平和宣言都市 伊賀市

戦争は「最大の人権侵害」といわれ、人の命はもちろん、お互いを慈しみ、尊ぶ心も奪います。

市では、平成17年6月24日に非核平和都市宣言を行い、戦争という過ちを繰り返さないために取り組んでいます。

◆平和への思いを伝えるために

毎年8月5日、6日の2日間、市内中学校の生徒10人を広島市に派遣しています。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、派遣事業は中止しましたが、各中学校の生徒たちが平和への願いを込めて折った鶴を職員が広島に届けました。



◆核兵器の廃絶をめざして

平成31年3月に広島被爆樹木アオギリ2世の苗木を本庁舎の敷地に植樹しました。

この木は「世界から核兵器をなく

そう」という想いを伝える、平和のメッセンジャーとして全国各地に植樹されています。

本庁舎を訪れた際はぜひご覧ください。

また、皆さんからいただいた「平和への願い」のメッセージを木に飾ります。「平和への願い」は随時受け付けています。



◆戦争の記憶を残し伝えるために

市では、戦争の記憶を風化させず引き継いでいくために、戦争体験談を収録したDVDを私立桜丘中学・高等学校の生徒と共に作成しました。DVDは貸し出しを行っています。



トピックス

集積場での「ごみ出しルール

集積場に出すことができるごみは、家庭から出るごみに限ります。店舗や会社などのごみは出せません。次のルールを必ず守ってください。

◆決められた時間までに出しましょう

○収集日とごみ出し時間は、各地区の「資源・ごみ収集カレンダー（青山区は青山ごみ収集日程表）」でご確認ください。

○ごみの種類や量などにより収集時間が前後しますが、必ずごみを出す時間を守ってください。

◆決められた場所に出しましょう

○自治会（集合住宅の場合は管理者）で決められた集積場に出してください。

○集積場によって、独自のごみ出しルールを決めている場合があります。詳しくは自治会や住宅管理者などへお問い合わせください。

◆決められた方法で出しましょう

○可燃ごみは伊賀市指定ごみ袋（青山区は燃やすごみを青山区区域指定ごみ袋）で出してください。

○袋出しの資源ごみは、45ℓ以下の中身が確認できる透明か白色半透明（青山区は透明か黒色以外の半透明）のごみ袋で出してください。

○ごみ袋の口は、ガムテープやひもなどで止めず、必ず縛って出してください。

○ごみの出し方の詳細は、各地区の「資源・ごみ収集カレンダー（青山区は青山ごみ収集日程表）」や「資源・ごみ分別ガイドブック」「ごみ分別アプリ」で確認してください。収集日以外のごみ出しは、ごみの飛散や、集積場の近隣の人に迷惑がかかりますのでやめましょう。

◆ルール違反をしたごみには警告シールを貼り、収集しません

再度分別をして次回の収集日に出す直すか、市の処理施設へ直接搬入するなど、ごみを出した人または各集積場管理者で責任を持って対応してください。



【集積場収集・処理に関する問い合わせ】

《上野・伊賀・島ヶ原・阿山・大山田支所管内》
○さくらサイフルセンター
(集積場収集) ☎20・9170 (直接搬入) ☎20・9272

○各支所振興課(上野支所を除く)。
《青山支所管内》
○伊賀南部環境衛生組合 ☎53・1120

○青山支所振興課



【問い合わせ】 人権政策課

☎22・9683 FAX22・9684
✉jinken-danjo@city.iga.lg.jp



2019年度の主な取り組み

伊賀市

笠置町

山城南

山添村



【問い合わせ】 総合政策課

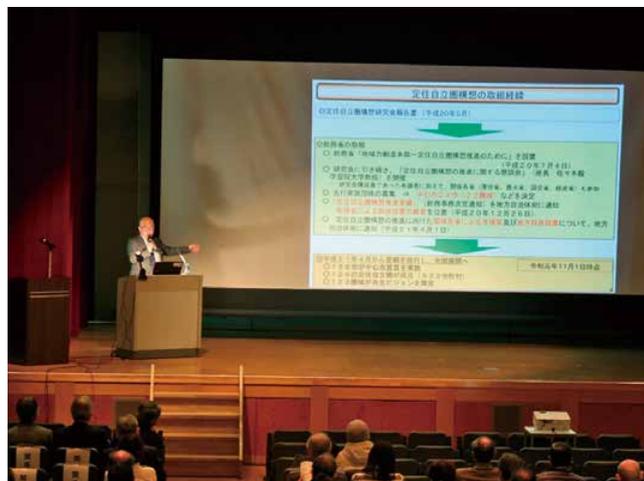
☎ 22-9620 FAX 22-9672

✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

◆定住自立圏シンポジウムの開催（2月23日）

山添村ふれあいホールで、圏域の課題である人口減少や少子高齢化が進む中、定住自立圏の理解を深め、魅力ある圏域にしようと開催しました。

総務省地域力創造グループ地域自立応援課長の角田秀夫さんが講演し、4市町村長がパネルディスカッション（座談会）をしました。



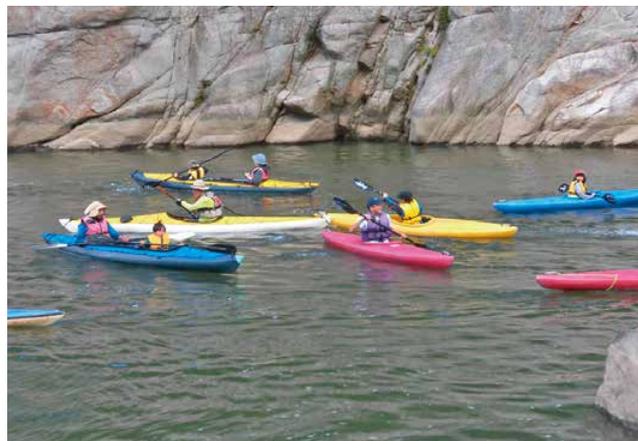
◆消防団の相互応援協定を締結（3月16日）

伊賀市消防団と山添村消防団が消防相互応援協定を締結しました。相互に連携・協力することで、災害時の対応を迅速に行い、被害の軽減に努めます。

※笠置町消防団（平成29年1月）、山城南消防団（平成18年9月）とは協定締結済みです。

◆「カヌー体験教室」を開催（10月6日）

笠置町で圏域内の子どもが「カヌー体験教室」に参加しました。子どもたちは、体験を通じて、交流を深めました。



今後も4市町村で連携した取り組みを進め、魅力ある圏域をめざしていきます。